

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	運営推進会議へ家族代表以外の方が参加されていない。	家族代表以外の方も参加してもらう。 欠席されている家族の方も会議内容がわかるようにする。	①代表以外の方への案内を行う。 ②会議内容を知ってもらえるように、広報誌などを用いる。 ③初参加の方も意見等が出しやすいように声かけを行う。	12ヶ月
2	3 (1 3)	ホームでの備蓄の準備や訓練の際、地域の消防団への参加を依頼しホームを知ってもらう。	地域の消防団の方も訓練に参加してもらい、日々の連携を図る。 各ユニットに、備蓄を準備する。	①地域と密に連携を取り合い情報交換し共有を図る。 ②備蓄の必要な物を検討し早急に準備をする。 ③毎月の自主訓練を行う。	12ヶ月
3	2 (2)	地域の一員として、日常的に交流できるようにする。	地域情報を把握し交流できるよう支援する。	①入居者の要望への把握 ②地域行事の情報や行事の把握をし調整を行う。 ③母体病院や施設との合同計画を立て交流の場を提供する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。